



No.110 2026.1 KENJIKYO

MIE



熊野市文化交流センター

# 建事協みえ

2026.1 月号

No.110

## CONTENTS

### 巻頭のあいさつ

鈴鹿市長 末松 則子 1

### 新年のあいさつ

会長 相原 清安 2

### 建築士事務所キャンペーン

#### 出前講座

三重県立伊賀白鳳高等学校 3

三重県立伊勢工業高等学校 4

三重県立津工業高等学校 5

### 支部ひろば

伊賀支部 / 桑名支部 6

伊勢支部 / 志摩支部 7

### 事務所紹介

株式会社森本建築事務所 8

Sline 設計事務所 8

絵野設計工房 9

ムラセ建築デザイン 9

### 休憩室

旬を釣る 伊勢支部 島田 祐希 10

各地区の行事を撮ろう 志摩支部 木下 悟 10

### 委員会報告

業務・技術委員会 / 総務・財務委員会 11

### 目安箱

昨今の建築界 鈴鹿支部 小久保 晃伸 12

3 Kから3 Yへ 松阪支部 大渡 誠一 12

近頃思うこと 四日市支部 生川 昌毅 13

次世代の人材育成について 津支部 田端 進也 14

### 新入会員紹介

株式会社堀建設一級建築士事務所／藤原工業一級建築士事務所 15

一級建築士事務所湯谷建築設計／建築設計事務所ランタン 15

### 視点・論点

#### 地域事務所の設計監理業務の実状

広報・渉外委員会 委員 植松 顯哉 16

### 広告

## 巻頭のあいさつ



鈴鹿市長 末松 則子

三重県建築士事務所協会の皆様、明けましておめでとうございます。

貴協会におかれましては、設立以来長きにわたり、建築士事務所の業務の適正な運営と健全な発展にご尽力をいただくとともに、建築主の想いを実現しながら良好な資産を形成し、建築文化の発展に寄与していただいていることに心から敬意を表します。

また、平素から本市の住まいに関する相談や耐震診断・耐震改修への支援、良好な景観形成や空き家対策の推進に関する助言など多岐にわたりご協力をいただいているほか、広域的な社会貢献活動にも熱心に取り組んでいただいておりますこと重ねて御礼申し上げます。

さて、基礎自治体においては、昨今少子高齢化に伴う人口減少社会に直面する中、持続可能な街づくりに向けた取り組みが求められていますが、本市は、今後30年以内に発生する確率が60%～90%程度とされている南海トラフ地震の想定震源域にあり、防災・減災のための建築物の整備は喫緊の課題でございます。コロナ禍以降大きく社会情勢が変化していく中で、市民の皆様に住み続けたいと感じていただくとともに、本市が多くの方から「選ばれる自治体」となるためには「住みやすさ」が重要な要素となります。市民の安全・安心な暮らしのため、防災の観点からも貴協会の皆様方には引き続きのご協力をお願い申し上げます。

本市では、令和6年4月にスタートした「鈴鹿市総合計画2031」のもと、まちづくり全体の目標となる将来都市像を「ひとがつながり DXで未来を拓く #最高に住みやすいまち鈴鹿」とし、魅力あるまちづくり・未来へつなぐまちづくりを目指してまいります。

今後も、貴協会の皆様がお持ちである知見と技術を大いに発揮していただきますよう期待申し上げますとともに、午年らしく、力強く、目標に向かって突き進む一年となりますよう、貴協会の益々のご発展と会員の皆様のご健勝ご活躍を祈念いたしまして、巻頭のあいさつといたします。





## 新年のあいさつ

一般社団法人 三重県建築士事務所協会

会長 相原 清安

令和8年の新春を皆様方と共に迎えるにあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。会員各位におかれましては、新年を健やかに迎えられましたことと心よりお慶び申し上げます。

日頃は、当協会の運営に会員・賛助会員・役員の皆様方の多大なるご支援・ご協力をいただいておりますこと心より厚くお礼申し上げます。

AIの進化・開発は、我々の日常生活を便利に、ビジネスを効率的にし、DX化促進の影響を受けて経済や価値観にまで大きな影響をもたらし、AIを制するものが将来的に覇権を握る状況と考えます。

デジタル技術の飛躍的な進展により、コミュニケーションの取り方も多様化し、先行きが不透明な不寛容社会の中で、我々は、将来に向かって、皆様と共に生き残りをかけてノウハウを模索していかなければなりません。そのためには、危機感・当事者意識・攻めの姿勢を持って本音での意見交換、忌憚のない議論を重ね、face to faceのコミュニケーションを構築していかなければならないと思っています。

我々、(一社)三重県建築士事務所協会は、財政面で逆境に向かい合わざるを得ません。

本年度の事業計画の中にも示させていただきました「夢なき者に理想なし、理想なき者に計画なし、計画なき者に実行なし、実行なき者に成功なし。故に、夢なき者に成功なし。」という吉田松陰の名言をもって、皆様方と共に、大いに夢をもって行動していきたいと思いをします。

従来の考えに頼らず、新しい発想を取り入れていく姿勢が必要になります。

新規事業の発案をしていく中では、長期的な視野をもって持続的なものとなるような基本構想を図っていく必要もあります。

2026年丙午（ひのえうま）の年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的になる」年、「挑戦」「目標」「飛躍」などポジティブなイメージがあり、丙は「炎のように燃え広がる火」、午も「真夏の火」を意味します。丙午は「火」と「午」の組み合わせから、強いエネルギーを持つ年とされています。

新しい年のスタートにあたり、困難を乗り越え、共に新たな成功を築き上げていきましょう。

当協会の維持・発展のためには、かっこ悪くても、埋火を消すことなく頑張っていきますが、何事も、会員の皆様方のお支えが無ければ成就不可能なのが現実です。

今後も力を合わせ、変化を捉え、未来を拓く1年としていきたいと思っておりますので、変わらないご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。

本年も会員・賛助会員各位がご健康で、益々のご活躍、ご清栄でありますよう、また、より佳き年となりますことを祈願いたしまして、新年のご挨拶に代えさせていただきます。



## 建築士事務所キャンペーン

# 出前講座

三重県立伊賀白鳳高等学校  
三重県立伊勢工業高等学校  
三重県立津工業高等学校

## 出前講座

in 三重県立伊賀白鳳高等学校

令和7年3月13日

広報・渉外委員会担当常任理事 重住 昌宏

伊賀白鳳高等学校建築デザイン科2年生を対象に出前講座を実施いたしました。（建築士会主催の出前講座に参画）

予め、高校の担当の先生から『実務に関する話をしてほしい。』との求めがあり、それに応じる形で、私の方では『個人建築設計事務所の日常』と題して、建築士事務所が日頃、日常的に取り組んでいる業務を四つ（①設計 ②監理 ③定期点検 ④耐震診断・補強計画）の 카테고リーに分けて紹介しました。

その後の生徒の皆さんからは、『防災につながる仕事も数多くあることを知った』『一つの建物をつくるまでに様々な工程や検査があることがわかった』『地元の市民センターの設計の話が出て驚いた』などの感想をいただきました。

私事ですが、伊賀白鳳高校の前身、上野工業高校は私の母校であり、あの頃の自分自身と対峙しているかのような時間は感慨深いものもありました。



# 出前講座

in 三重県立伊勢工業高等学校

令和7年9月18日

広報・渉外委員会 猿木 崇之

伊勢工業高等学校建築科2年生（生徒出席者30名）を対象に、出前講座を実施しました。昨年に引き続き、一般社団法人三重県建築士会と合同で開催し、6限目の前半15分を当協会、後半30分を一般社団法人三重県建築士会が担当しました。

当協会からは私と重住担当常任理事が出席し、「建築士の仕事」について私が講義しました。建築士と建築家の違いや、建築士の種類、仕事内容、やりがい等、パワーポイントを用いて説明しました。生徒の皆様は真剣に聞き入っていた様子で、学校の授業以外にこのような講義を行うことにより、建築に対して生徒の意識も高まるのではないかと感じました。

講義終了後に質疑応答の時間を設けましたが、設計事務所では「建築模型を製作するのですか」、「なぜ設計事務所を開設しましたか」、「独立はどのような経緯を経て何歳くらいからするのですか」等、実務にあたり現実的な内容の質疑が飛び交いました。生徒の皆様は自身の将来のことをしっかりと考え、日々精進していることが伝わりました。今後も当協会として、このような地域に貢献できる活動を継続していければと思います。



# 出前講座

in 三重県立津工業高等学校

令和7年10月28日



特別講師 日新設計株式会社 倉田 和彦  
(スタッフ：西尾、伊藤)  
三重大学4回生 杉本 蒼汰

今回、津工業高校の卒業生でもある日新設計(株) 倉田氏に特別に講師をお願いする形で恒例となっている津工業高等学校建設工学科への出前講座に出向きました。

冒頭、『建築士の仕事』について概要を説明した後、倉田氏によって自社設計の建築作品の紹介、事例の一つである診療所の案件では設計から竣工まで14か月を要した仕事の具体的な流れを説明、基本設計段階での紆余曲折などCGも使った時系列での説明には特に生徒の皆さんも熱心に耳を傾けていました。

また、日頃、アルバイトとして業務に参画をされている三重大学在学中の杉本氏より建築を志したきっかけや自作の椅子づくりにチャレンジしたこと、コンペで最優秀賞を受賞された経験談など、現役の学生ならではのお話を楽しく聞かせてくれました。

所定の出前講座が終わった後も、数名の生徒が残る形となり、日新設計のスタッフも交えて建築談議が尽きない様子でした。

(文責) 広報・渉外委員会担当常任理事 重住 昌宏





## 伊 賀 支 部

伊賀支部には、令和7年10月1日現在で15名の会員が在籍しています。

会員数こそ少なめですが、支部内での活動は他支部に負けず劣らず活発です。

2か月に一度の幹事会・例会はもちろんですが、賛助会員様による建材説明会（年3回）、伊賀圏域の建築行政担当者の皆さんを招いての建築法令等懇談会、忘年会等々。

そして年に一度の日帰り研修会では、今年、建築士会伊賀支部と合同で大阪万博を訪れました。

来場者でござった返す中、それでも秋風が心地よい9月27日、みんなで楽しく賑やかな一日を過ごしました。

また、昨年11月には三重会として伊賀市から空家等管理活用支援法人の指定も受け、今後ますます支部内の活動の幅を広げていこうと考えています。



建材説明会



日帰り研修会（大阪万博）



日帰り研修会（車中）

## 桑 名 支 部

桑名支部では、毎年恒例行事として地元行政との「行政懇談会」を開催しております。

三重県桑名建設事務所・桑名市都市計画課・桑名市消防本部の方々にご出席を賜り、日々の業務の中での法解釈についての質問に対する回答や、新しい改正法の解説などをしていただいています。

この行事は、正しい法解釈の勉強会にとどまらず、事務所協会の面々と行政に携わる方々の間の風通しを良くする相乗効果も狙っています。

近年は桑名市長もこの懇談会に顔を出して下さるようになり、「行政懇談会」も一層の盛り上がりを見せているところです。桑名支部としてもずっと継続していきたい事業の一つであると言えます。



## 伊 勢 支 部



新春恒例の令和7年新年会は、賛助会員様との懇親も兼ねて合同で開催し、来賓も含めて32名にご参加いただきまして、例年と比べて盛大に行うことができました。

また、会員の親睦会としてゴルフコンペを例年開催していますが、令和7年3月22日、伊勢カントリークラブにてこちらと同じく賛助会員様と合同で開催し、14名にご参加いただきました。

伊勢カントリークラブは昭和40年に開場し、ゴルフコース設計の名匠「井上誠一」氏が手掛けた傑作コースに数えられています。晴天に恵まれ皆様にも好評で、有意義な一日を過ごすことができました。

今後もこのような会員懇親を継続していきたいと考えています。

## 志 摩 支 部

支摩支部は鳥羽市と志摩市の区域で構成され会員は鳥羽市1名、志摩市9名の計10名です。

志摩市は5町が合併して出来た市であり、会員も旧町出身者で構成されていましたが、人口減少が加速していて会員の自然減の影響もあり、現在の会員数に至っております。



例会は年2回『おいしいもの』を食べながら意見交換会を兼ねて開催しております。

民需が低迷しているので両市に公共建築物の設計監理業務並びに公共建築物の点検業務を当支部に発注していただけるよう要望していきたいと思っております。



●伊賀支部●

株式会社  
森本建築事務所

- 所在地：〒518-0623 名張市桔梗が丘 3-2-68-4
- TEL：0595-65-2638
- FAX：0595-66-2639
- 代表者：森本 雅史
- 設立：平成27年10月7日（創業は昭和48年）

森本建築事務所は、風土に沿うかたちを実現するために建築の配置を大切にしています。その場所にどのような建築をどのように置くかを考えることは、その土地を生かすだけではなく、遠くに見える山や地形、自然、風景、街並みとの関係を生み出し、その場所で暮らすことを実現することにほかなりません。

使う素材や設備は時代とともに変わっても、それぞれの土地に豊かな特色を持つ日本で建築を建てることは、その風土に沿って培われてきた暮らしを引き継ぐことです。そのような空間づくりを受け継いでいきたいと考えています。



鈴木辻村会計事務所（日事連建築賞受賞）



名張きぼうのこども園

- 所在地：〒512-0911 四日市市生桑町 48-1
- TEL：059-336-6819
- FAX：059-336-6819
- 代表者：小林 慎治
- 設立：平成26年12月12日

●桑名支部●

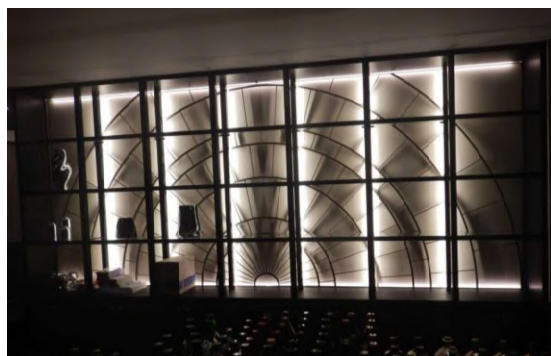
Sline 設計事務所

弊所は、四日市で設計事務所を開設して去年でちょうど10年が経過いたしました。立ち上げから10年の間、実質1人事務所としてやってまいりました。その間コロナ禍等いろいろな社会情勢の変化はありましたが、多くの方々に助けていただきながら

やってこれたことに感謝しています。

設計・監理業務のほか、店舗内装、定期報告、遵法性調査、劣化診断等さまざまな業務をさせていただいております。

今後もお客様と社会の役に立てるよう日々努力し、仕事に取り組みたいと思います。





●所在地：〒510-1251

三重郡菰野町大字千草 7045 番地 188

●TEL：059-392-3266

●FAX：059-392-3258

●代表者：中村 昭

●設立：平成5年11月1日

●四日市支部●

絵野設計工房

絵野設計工房は、交通の便がお世辞にも良いとは言えない鈴鹿山脈の麓の高原地帯、緑に囲まれた静かな環境の中に事務所を構えており、今年で設立32周年となりました。

小規模の倉庫から戸建て住宅、福祉施設・工場・店舗などの特殊建築物まで、建物の用途を問わず設計監理を行うほか、都市計画法の開発・建築許可申請業務や内外観パースの作成、施工図作成など、幅広い分野に携わっています。

代表者は先代からの農家（先代は酪農兼業）でもあり、鹿や猪や猿といった害獣に悩まされながらも、耕作地を維持しています。そうした自然に囲まれた環境の中で、常に柔軟な姿勢を心がけ、設計・申請・是正対応など、建築実務のさまざまな場面で地域の皆様に寄り添って参りました。

スタッフ一同、これからも依頼主の要望や方針を大切にしながら、地域建築の一端を担っていきたいと考えています。



●志摩支部●

ムラセ建築デザイン

●所在地：〒517-0505 志摩市阿児町甲賀 1096-21

●TEL：0599-45-4560

●FAX：0599-45-4570

●代表者：村瀬 智一

●設立：昭和59年5月

当事務所は、昭和59年に鶴方のテナントビルの一室（約5坪）を借りて開設しました。その後、現在の場所に移転をし、約31年の歳月が経っています。

国道260号線より山道を約400mはいったところにある別荘…

いえ、それが当事務所です。

事務所用地には程遠い山の中ではありますが、四季折々の木々の様子やうぐいすの鳴き声などとても快適な環境だとも感じています。

周りの風景は当時と何ひとつ変わることなく…変わるのは本人ばかり？ 最近は、老眼との格闘の日々が続いています。

ふり返ると、事務所の環境のせいか、自然と対話出来るアウトドアライフ的な建物の設計が多かったように思います。

主な業務内容は、住宅、店舗、クリニック。最近では、少しずつではありますが公共施設も手掛けるようになりました。

歳は取ってもいつまでも志を高く持ち続け、心身ともにフレッシュで有り続けたいと願っています。





## 休 憩 室



### ～旬を釣る～

伊勢支部 島田祐希

(富士一級建築士設計事務所)



70 cm越えの真鯛です！

私の趣味は一年を通じて楽しんでいる船釣りです。季節ごとに旬の魚を狙い、その日のうちに家族や仲間と食卓を囲むのが何よりの喜びです。夏にはスルメイカ釣りに出かけ、船上で釣ったイカを開き、潮風に当てて作る「船上干し」は格別の味わい。梅雨時期には脂ののったイサギを堪能しました。秋になると、太刀魚やアオリイカが、冬になると、ヒラメや鰯が旬を迎えます。今年もこれからの時期を楽しみに出航の準備をしています。ちなみに去年の夏は二度遠征し、大物キハダマグロを狙いましたが結果は残念…。それでも挑戦そのものが大きな楽しみであり、次の目標や夢に繋がっていきます。海の上で四季を感じ、自然と向き合う時間は、日々の仕事とはまた違った充実感を与えてくれます。

### 「 各地区の行事を撮ろう 」

志摩支部 木下 悟

(株式会社 環境開発)

私の趣味は何だったのか。友人に写真をやらないかと誘われた。仕事上、施工記録写真、設計した完成写真は撮っていたのでその延長でよいとのことでサークルに（日本報道写真連盟鳥羽分会）に入会しました。

毎月1回の例会がありそれぞれ自分の作品を持ち寄り批評し合う会でした。私の完成写真では例会に出せるものではなく落胆したことを憶えています。

報道写真ということで景色を撮って出品しても誰でも撮れる景色だと指摘され、人物を撮っても人の表情がないと酷評されました。それなら祭りに参加している人物であれば表情も豊かで撮りやすいと思い、地区の祭りを追いかけることにしたのですが観衆と同じところにいて、前に出ることができませんでした。

この写真は「だし」の通り道に陣どりシャッターを切り、自分で現像しパネルにしたものです。

出品したところ批評は表情が出ていないと言われたのですが、真冬14歳の少年が海に入り体を清め、侍の衣装で裸足で寒さをこらえて行列の先頭を歩いている姿なので自分では満足いく作品だと思って置いてあった一コマです。

サークル仲間が亡くなり、フィルム製造が中止になるのを期にカメラを止めました。

設計事務所を引退して、身体の続く限り昔撮った祭りを追いかけて現在と比べた作品をつくりたいと考えております。



## 業務・技術委員会

委員長 二井 誉史

業務・技術委員会は会員相互の技術レベルの向上、専門知識の共有、最新技術の研究開発促進を目的として協会内の業務の創出を探求しています。

昨今の建築業界の中での課題の一つとして「空き家問題」・「震災復旧問題」があります。

空き家問題に対し、「空き家ネットワークみえ」に参加し、県内各地でワンストップ空き家相談会をはじめとする各種事業への取組に参加しています。

また、震災復旧問題に対し「(仮)震災対策ソフト」の開発を進めています。これらは行政にも協力を求めて継続的に取り組んでいる最中でありです。

今年度・昨年度の取組として、法改正に伴い下記の講習会を開催しました。

「2025年4月施行 改正に勝つ～建築基準法・省エネ法の申請  
実例講習」R7.4.23 開催

「建築物省エネ法講習(小規模非住宅建築物設計者用)」R7.9.12 開催  
今後も会員の皆様の業務に役立つ事が出来る委員会活動を継続できるように、委員会メンバー全員で取り組んで行きたいと思ひます。  
皆様、ご指導・ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

2025年4月施行 確認申請初心者の方にも

**改正に勝つ講習会開催**

～建築基準法・省エネ法の申請実例講習～

講習会で使用する図面・仕様書を講習会に参加していただいた方に全員のCADデータ等をお渡ししますので、その日から業務にご使用いただけます。

講習開催日 2025年4月23日(水) 14:00～16:30

会場 三重県総合文化センター 大研修室  
三重県津市一身田上津部田1234

お申込み 三重県建築士事務所協会のホームページまたは右記のQRコードから3月31日までに参加費5000円(会員3000円)と共にお申込みください。定員に達し次第受付を終了させていただきますことご了承ください。

一般社団法人 三重県建築士事務所協会 TEL:059-226-4416

## 総務・財務委員会

委員長 田端 進也

## 「財務状況の改善と新規収益事業の創出」

総務・財務委員会の事業として、各規程の見直しとともに財務状況の改善と新規収益事業の創出をテーマに委員会活動を行っています。

現在の建築士事務所の状況は、主たる一級建築士事務所の数が平成18年頃の91,850事務所をピークに年々減少傾向にあり、現在は70,725事務所(令和5年時点)と約3割減っています。また一級建築士の年齢構成においては、60歳以上の割合が平成20年に12%であったのに対し、令和6年には44%と15年あまりの間に急速に高齢化が進んでいる状況にあります。

本協会においても会員数は減少傾向にあり、財務状況も大変厳しい状況にあるため、当委員会としては、協会運営にあたる経費の削減が可能か検討を行い、運営に支障のない範囲で経費の削減に努めています。また、削減だけでは永続的な運営に限界があるため、本協会でも可能な新たな収益事業の創出についても検討を行っています。組織の性質上なかなか難しい部分はありますが、本協会と会員の皆様が安定的に収益を得られるような事業を確立できればと考えております。





## 目 安 箱



### 昨今の建築界

鈴鹿支部 小久保 晃伸

私が中学生のとき、その当時のテレビ番組で石坂浩二が主演のドラマで設計をする建築士を演じていました。工事費の10%の報酬が得られると言われていまして、いい仕事だと思いました。それからずっと設計者になることを目指していました。その願いは叶いましたが、昨今は建築関連法の改正が多く、なかなか頭が付いて行きません。

4号特例の扱いがあった木造建築物の申請や構造規定の厳格化、省エネルギー法の範囲拡大など。設計の手間が多くなっていますが、設計費用をどう算出するか。それを請求できるのか。建築費の高騰と相まって施主の負担も大きいでしょう。建築申請審査手数料の4倍ほども省エネ審査料金がかかります。建築費が高額になっているのに更に費用が嵩み、設計費を値上げする雰囲気にはないですし、さらに審査期間も長くなっているのかと思っています。

本年4月に木造デイサービスセンターで50㎡ほどの増築建築申請を、ある特定行政庁に申請しましたが、審査に6か月要しました。行政も慣れない法改正で時間を要したことは理解できますが、申請で補正をしたのは基礎鉄筋にフックを付けることのみでした。

こんなことでは、今後建設費の高騰の中、建築物件はあるのか。審査の厳格化で、若い

設計技術者は育つのか。そんなことをしていて建築事務所の経営は維持できるのか。この後の設計業界に憂いを感じている昨今です。

### 3 Kから3 Yへ

松阪支部 大渡 誠一

年上の同業者と初任給の話になった。

同業者「今は初任給30万近くあるみたいやな〜すごいな〜」

私「自分の時は12万でしたよ〜」

同業者「俺は5万やったな〜」

・・・絶句である。

20〜30年前、建築(設計)業界は仕事を教えてもらっているという考えの元、「きつい(精神・肉体的)」「休息がない(サビ残・サビ徹当然)」「給料が安い」の3Kブラック企業が当たり前の時代であった。

そんな中でも、プロジェクトを一つ一つ経験していく中で、達成感や自身の成長を感じ自ずと仕事に対する責任感が生まれてきたように思う。

また、金欠なりに数少ない休みには思い切り遊んでリフレッシュしていた。

今、世の中が個々のワークライフバランス、プライベートの権利を主張しすぎて、仕事に対する責任感が希薄に感じる場面に遭遇することがある。

その反面、法改正・新基準・エビデンスの提示・設計要求の多様化など業務に対する作

業量は確実に増大している。

最近、私の周りでも、スキルが高く責任感を持って仕事に取り組んでいる人に、業務が集中し過ぎてパンクし、業界を離れる姿を目にすることが何度かあった。

もちろん我々が経験したような修業時代は明らかに間違っているが、壁にぶつかった時に、逃げ道ばかりを作るのではなく、協力しながら挑戦し、壁を乗り越えた時に充実感が得られ、その経験が信頼・繋がりを生むような世の中であって欲しいと思う。

今年度、弊社では、携わった公共コテージ竣工、住宅が建築賞入選、企業事務所の竣工式で感謝状贈呈など身に余りある有難い体験をさせて頂いた。

どのプロジェクトも数々の困難があったが、周りの方々の支えのおかげで乗り越えられ、自身のスキルアップを実感できた。振り返るとどの物件も貴重な経験だったと思う。

私は、建築業は一朝一夕にて成果が表れるものではなく、困難なことも多いが、その分、やり遂げた時の達成感はかけがえのない経験が得られる職業であり、「夢がある」「やりがいがある」「役に立つ(世の中に)」3Yの業種であると確信している。

そして、そのことを次世代に伝えていくことが長年建築に携わってきた者の役割であり、建築業界を持続可能なものにしていくのではないかと考えている。

※余談ではあるが、ある建築関連の総会にて赤字予算にも関わらず忘年会にコンパニオンを予算計上していたので、意見させて頂いたが、大御所の方々に猛反発されてしまった。

(これも夢があるということなのか！？ 奥深いものである・・・)



## 近頃思うこと

四日市支部 生川 昌毅

60歳を過ぎて大学時代の友人との話は、定年や再就職の話が多くなった。先日、人間ドックの結果説明を受けていた時、脳のMRIの映像を見て、私が「近い将来ボケますかね」と聞いたら、「仕事はしてるの？仕事してるうちは大丈夫だよ、仕事やめたらボケるよ。みんなそうだけど、仕事でも、趣味でもいいから、ずっと続けてるうちは大丈夫だよ」と言われた。さて、いつまで仕事をすればいいのだろうか。

最近、AIとかDXとかいう言葉をよく聞く。テレビを見ていたら、中国では人型ロボットが24時間365日工場で働いて、バッテリーが切れそうになると自分でバッテリーの充電まで行うそうである。2015年12月、野村総合研究所とオックスフォード大学の共同研究では、「AIの導入によって、日本の労働人口のうち、49%の仕事が10～20年以内になくなる」と予測されている。もうその予測から10年になる。AIに奪われる可能性が高い仕事は事務職、製造業、オペレーター、etc、基本的にパターン化できる単純作業だと言われているが、知識集約的産業の仕事、建築設計も例外ではない。AIはビッグデータを収集、解析し、クライアントの要望を踏まえいくつもの案を瞬時に作り出すことが可能である。現在AIにできないのは0から創造することだけとされている。人間は何をすればいいのだろうか。

40年近く前、大学を卒業して就職した会社の設計部には、一人に一台ドラフターがあった。3、4年後、設計部員全員にパソコンが配られ図面もすべてがCAD化された。その会社

を辞めて久しいが、10年以上前、久々にその会社のOB会なるものに参加した折、会社の現状について説明された。内容はBIMに関する内容だった。その頃すでにその会社では10年以上BIMに取り組んでおり、企画、提案、設計、積算、工事、そしてアフターケア、維持管理をワンプラットフォーム化することを目指し、一部実現していた。その頃は、大手や大型プロジェクトで使うものと思っていたが、最近では、いろいろなCADメーカーがBIM対応品をだして、個人事務所でも使うようになってきている。しかし、ある調査によると、建築事務所の78%が「BIMを導入したが期待した効果が得られていない」と回答しており、その原因は、BIMをただの3Dモデリングツールとしてしか活用できていないことにあるとされる。

それでも今後AI技術は、これまで人の手に頼ってきた業務を自動化し、精度や速度を大幅に高められる力を持っており、要求に合わせてBIM上で最適なプランを生成したり、AIによる設計自動化によって複数の案を瞬時に比較することが可能で、デザイン検討の煩雑になる問題が解消され、可視化や検証を繰り返すことが容易になるというのです。

まだボケずに仕事していくには、AI、BIM、DXを毛嫌いせず、うまく付き合っていく必要があるようである。まずは、その意欲とバイタリティを持ち続けたいと思う今日この頃です。

## 次世代の人材育成について

津支部 田端 進也

近年、建築業界においても高齢化や人材不足などの問題が取り上げられる機会が多く、衰退していく業界なのかと不安になることも

あります。国も建築士の確保に向けて受験資格を緩和し、高校卒業と同時に二級建築士の受験資格を得られるようにするなど対策は講じていますが、受験者数全体で見るとやはり減少傾向にあるようです。そうした中で先日、第一生命保険株式会社が年に一度調査を行っている「大人になったらなりたいもの」の調査結果の発表があり、建築士が初めて小学生男子で10位に、中学生男子で7位にランクインしたそうです。要因は子どもたちの間で人気の「マイクラフト」というゲームソフトで街や建物を作ることを通じて建築に興味を持った子どもが多いとのこと。このような調査結果を目にすると、小さいうちから身近に触れることで子どもたちに憧れられる職業でもあるのかと少しうれしい気持ちにもなりました。

上述のように、この先の技術者の確保において、今なりたい職業にランクインしている状況を逃さないように、行政や業界をあげて人材育成、人材確保に取り組んでいく必要があると思います。私案ではありますが、建築士の多くの方が働きながら夜間や休日に勉強し資格を取得され、かなり精神的にも肉体的にもつらかったと思います。建築士になるためには机上の話だけではなく、実際の現場を見て経験しなければいけないことも十分に理解できますが、試験の内容は経験を問われるような内容ではないように思います。そこで一級建築士、二級建築士ともに高校や大学在学中に受験できるようにするのがいいのではないかと考えます。より実務経験を要するよう思う2級建築施工管理技士の第一次検定は高校在学中に受験できるので、医師や看護師等の医療系の資格と同様に在学中に国家試験を受験できるような試験制度改革があってもいいのではないかと思います。

憧れを持った子どもたちが建築士を目指すうえで諦めてしまわないような制度になることを願います。



## 新入会員紹介

### 株式会社堀建設一級建築士事務所

代表者 堀 圭三 (担当者 富田 誠司)  
住 所 〒514-2211 三重県津市芸濃町棕本 3096 番地 2  
TEL 059-271-8091  
FAX 059-271-8092



### 藤原工業一級建築士事務所

代表者 藤原 和彦 (担当者 藤原 和典)  
住 所 〒510-0854 三重県四日市市塩浜本町 3-45  
TEL 059-345-3151  
FAX 059-347-0795



### 一級建築士事務所湯谷建築設計

代表者 湯谷 紘介  
住 所 〒516-0073 三重県伊勢市吹上 1-3-22-2A  
TEL 0596-72-8211  
FAX 0596-72-8211



### 建築設計事務所ランタン

代表者 山路 康之  
住 所 〒514-0054 三重県津市神納 416-2  
TEL 059-261-6390  
FAX 059-261-6390



## 「地域事務所の設計監理業務の実状」

紀州支部は県南部に位置し、尾鷲市、熊野市、紀北町、御浜町、紀宝町の2市3町からなる東紀州地域にあり、林業や漁業及び農業が盛んである地域です。

令和7年現在、地域人口は58,117人であるが近年の人口は過疎化に伴い減少しており、加えて少子化に伴う年少人口もかなり減少しています。さらに高齢化率も65歳以上で40%を超えて、超高齢化社会を迎えています。

地域産業については後継者の問題で、将来に不安を抱えているのが現状です。

また、持ち家を含む住宅の着工戸数は令和7年1月～7月では地域全体で50戸程度、各市町で概ね10戸程度です。その中でもハウスメーカーによる着工戸数が大部分を占めており、地域の建設業に大きな影響を与えています。

この状況の中で事務所の業務は大きく減少して、日々の生活への不安があります。

また、自身の高齢化に伴う仕事量も検討している状況です。

平成16年に世界遺産登録をされた「紀伊山地の霊場と参詣道」（熊野古道）が今年で20年を迎えますが、この地域にまたがる熊野古道については、各市町でいろいろな催しが行われており、内外からの参加者が増えており、地域の人たちとの交流が明るいニュースになっています。

今後の事務所の業務については、少子高齢化による影響がますます大きくなり、事務所の存続を考えていかなければならない状況が予想されます。将来の不安を抱えつつ、現在の業務を続けていけるのか日々考えさせられる毎日を送っています。



広報・渉外委員会

委員 植松 顯哉

「ウチ」と「ソト」を  
シームレスにつなぐ  
エクステリアコレクション



# Season Place

vol.1

Exterior Collection シーズンプレイス



Season Place vol.1  
デジタルカタログへ



sangetsu

Joy of Design

Viviente vol.1  
デジタルカタログへ

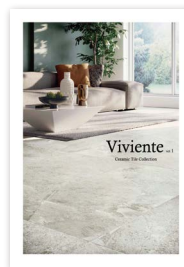


空間を拡げる、暮らしが膨らむ  
セラミックタイルコレクション

# Viviente

vol.1

Ceramic Tile Collection ヴィヴィエンテ



中部支社 愛知県名古屋市区西區下1-4-1 Tel. 052-564-3731

株式会社サンゲツ [www.sangetsu.co.jp](http://www.sangetsu.co.jp)



三菱機械室レス・エレベーター

# AXIEZ-LINKs

アクシーズ リンクス

エレベーター以外のビル設備もおまかせください



三菱電機ビルソリューションズ株式会社

<https://www.MEBS.co.jp/>

中部支社 営業部 三重営業課

〒510-0067 三重県四日市市浜田町4番20号四日市三交ビル内 ☎059-329-5458

管理者も利用者も  
便利で安心のエレベーターへ。



詳細はこちら

## 管理業務をWebでもっとスムーズに Webサービス

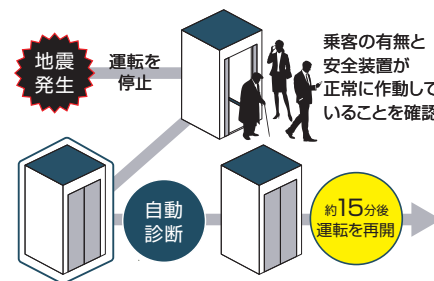
保守メニュー

管理者が現地にいなくても、Web からエレベーターの設定変更が可能です。作業報告書も Web で閲覧・保管できるため、報告書管理の手間も省けます。



## エレベーター利用者の安全を守る 災害対策機能 + 保守メニュー 地震対策

地震の際に利用者の安全を守るために。地震時管制運転で停止したエレベーターの異常の有無を自動診断運転で確認し、運転を再開する『ELE-Quick』をはじめとする地震対策を用意しました。



\*Webサービス、ELE-Quickは、保守契約のサービスです。

## エレベーター設計サポート

設計資料 | 交通計算 | 見積依頼 | CAD・BIMデータ



# サンコ ルーフロック130

SANKO ROOF LOCK 130

空と人のあいだに  
三晃金属工業株式会社  
**Sanko**

ワンタッチ施工の  
決定版!!



詳しくは  
こちら

手動締め機や電動シーマなど  
専用工具は一切不要!!

## 速い!

屋根葺きの時間を

## 約60%削減!!

※当社独自検証 約50㎡の屋根を葺く時間の従来品(ルーフデッキ)との比較  
※実際の施工時間は現場の状況により左右されるため目安として表記しております。

## 強い!

従来品と同等の強度を有するから  
梁間の変更は不要。

## 美しい!

屋根材に孔をあけないため、  
経年劣化による腐食や漏水リスクを回避。



三晃金属工業株式会社  
<https://www.sankometal.co.jp/>

【中部支店】

TEL : 052-385-4562

【三重営業所】

TEL : 059-245-6456

# TOTO

使う

Use

カンタン操作で  
無理なく続けられる

DAILY WELLNESS

気づく

Notice

アプリで記録を  
見ることができる

変わる

Change

健康アドバイスを  
活用できる

トイレ行っただけ健康習慣

# NEOREST

LS-W / AS-W

本商品は、スマホ専用アプリを利用します

## 便スキャン

ネオレストLS-W/AS-W

便スキャンセンサーで落下中の便をスキャンし、便の形(硬さ)・色・量を自動で計測します。

TOTO株式会社 中部支社 津営業所 〒514-1113 三重県津市久居野村町420-10 営業センター 電話:052-308-4718

TOTO技術相談室 電話:0570-01-1010

受付時間:〈平日〉9:00~18:00 〈土曜日〉9:00~17:00

〈日・祝日・夏期休暇・年末年始・当社所定の休日などを除く〉

建築専門家のための情報サイト

COM-ET(コメット)

<https://www.com-et.com>

DAILY WELLNESS | ネオレストLS-W / AS-W 商品ページ

<https://jp.toto.com/pages/knowledge/campaign/dailywellness/>





# 株式会社 トータル建築確認評価センター

三重県知事指定確認検査機関

国土交通省中部地方整備局長登録住宅性能評価機関

## □四日市センター

〒510-0075

四日市市安島1丁目2番13号  
サミットビル4階

(近鉄四日市駅 徒歩2分)

TEL (059) 350-8610

FAX (059) 350-8611

## □津センター

〒514-0003

津市桜橋二丁目177番地2  
三重県建設産業会館1階

(津市駅 徒歩7分)

TEL (059) 221-5770

FAX (059) 221-5771

## □伊勢センター

〒514-0003

伊勢市二俣一丁目1番24号  
スクウェアモリタ3階

(渡会橋東詰より東へ300m)

TEL (0596) 63-6580

FAX (0596) 63-6581

ホームページアドレス <http://www.total-kakunin.co.jp>

窓口受付時間：午前9時～午後12時

午後1時～午後5時

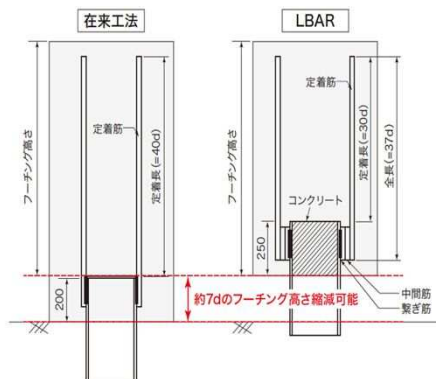
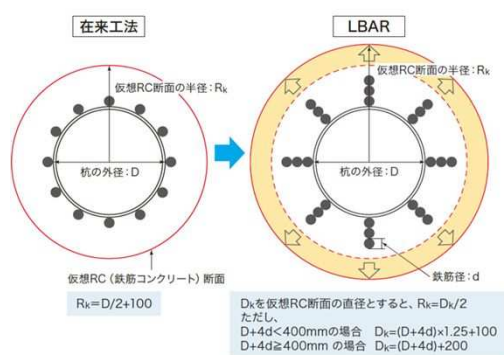
定休日：土・日・祝日及び夏期・年末年始 など

スマートなフーチング設計を実現

# LBAR

仮想RC断面がアップし、定着筋本数の縮減が可能  
⇒フーチング内の配筋が容易に!!

在来工法に比べて、定着長を小さくすることが可能!!  
⇒フーチング高さを減らせます!!



## AsahiKASEI

旭化成建材

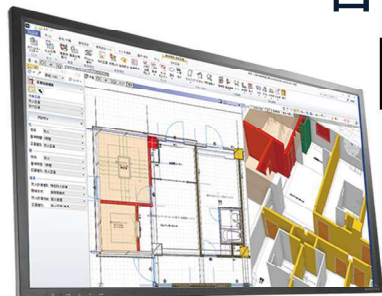
西日本基礎営業部 名古屋基礎営業所  
〒460-0003 愛知県名古屋市錦1丁目11番11号  
名古屋インターシティ5階  
TEL:052-212-2258 FAX:052-212-2248

# BIM図面審査はGLOBEで対応！

- 自社に合うBIMをお探しのあなたへ！ -

## 設計BIM 最適な“デザイン”をモデル化する

豊富な日本様の建材データや自由度の高いデザイン機能、基本設計を元にした実施設計、建築基準法に沿った法規チェック等、日本の設計に最適化された機能を搭載したBIM建築設計システムです。



建築  
基準法

確認申請

BIM-FM

データ  
連携

BIM建築設計支援システム

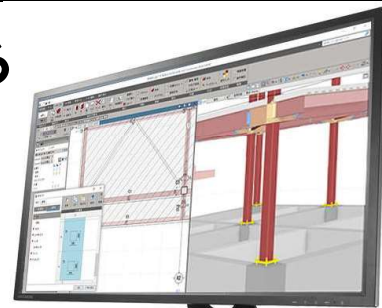
体験版DL/製品詳細/イベント情報  
お問い合わせはWEBでお気軽に！

**GLOBE Architect**  
Japanese Building Information Modeling CAD System



## 施工BIM 安全・効率をモデルで徹底追及する

2D施工図と3D施工モデルを徹底追及した躯体計画、豊富な部材とリアルな3Dで現場の安全と効率化を実現した仮設計画、ICT建築土工に対応した合理的な土工計画、3D・4D・5D計画で現場のムダを削減できる工程計画、BIM/CIM活用と次世代施工を支援する施工BIMシステムです。



BIM施工支援システム

体験版DL/製品詳細/イベント情報  
お問い合わせはWEBでお気軽に！

**GLOBE Construction**  
Japanese Building Information Modeling CAD System



仮設  
計画

土工  
計画

躯体  
計画

重機配  
置計画

工程  
計画



# 三重県 1級建築士 合格実績 22年連続 No.1

令和6年度 1級建築士 学科・設計製図試験

三重県ストレート  
合格者占有率

100%

三重県ストレート合格者 6名中/  
当学院当年度受講生 6名

令和6年度 1級建築士 設計製図試験

三重県  
合格者占有率

87.1% 22年連続で達成

三重県合格者 31名中/  
当学院当年度受講生 27名

★学科・製図ストレート合格者とは、令和6年度1級建築士学科試験に合格し、令和6年度1級建築士設計製図試験にストレートで合格した方です。 ※当学院のNo.1に関する表示は、公正取引委員会（No.1表示に関する実態調査報告書）に基づき掲載しております。 ※都道府県ストレート合格者数・都道府県合格者数は、（公財）建築技術教育普及センター発表に基づきます。 ※総合資格学院の合格実績には、模範試験のみの受験生、教材購入者、無料の役務提供者、過去受講生は一切含まれておりません。（令和7年1月15日現在）

目の前に信頼できる講師がいるから  
一人の勉強時間も、独りじゃない。

田中 道子さん

令和4年度 1級建築士合格

総合資格のおかげで人生変わりました。

総合資格学院イメージキャラクター  
令和4年度 1級建築士試験合格  
当学院受講生・俳優  
田中 道子さん

三重県建築士事務所協会会員様 受講料割引あり！ 詳しくは下記最寄校へお問い合わせください。



## 総合資格学院

四日市校

TEL:059-359-0711

津校

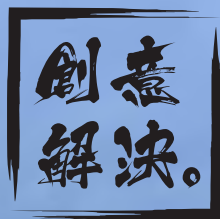
TEL:059-213-3211

スクールサイト [www.shikaku.co.jp](http://www.shikaku.co.jp) コーポレートサイト [www.sogoshikaku.co.jp](http://www.sogoshikaku.co.jp)

X ⇒@shikaku\_sogo/ LINE ⇒[総合資格学院] Instagram ⇒[sogoshikaku\_official]

開講 1級・2級 建築士/建築・土木・管工事施工管理技士/設備・構造設計1級建築士/  
講座 建築設備士/宅建士/賃貸不動産経営管理士/インテリアコーディネーター

法定 監理技術者講習/一級・二級・木造建築士定期講習/管理建築士講習/  
講習 宅建登録講習/宅建登録実務講習/第一種電気工事士定期講習



鈴鹿工場（鈴鹿オフィス）2019年5月竣工

- 2020年度第33回日経ニューオフィス賞「中部ニューオフィス奨励賞」受賞 -



SEIBUNSHA



<http://www.seibunsha-net.co.jp>



三重支店

〒514-0009

三重県津市羽所町

700 12F

TEL 059-221-6201



LINE公式アカウント

2025年の  
省エネ法・基準法  
の改正も  
確かな実績の  
日本 E R I に  
お任せください



そうだ ERIに聞いてみよう。



未来は、まず木を使うことから始まります。

森に育つ木は、二酸化炭素を  
吸収しながら生長しています。

実は地球のこれからを支える重要な振理。

しかし、一方の森がその機能を果たせなくなったら、

11 住み続けられる  
まちづくりを

13 環境保護と  
気候変動対策

15 院の聖地さも  
やろう

17 パートナーシップで  
目標を達成しよう


**企画社**  
 KIKAKU-SHA  
 〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
 TEL: 03-5561-0101 FAX: 03-5561-0102  
 E-MAIL: ksk@kikaku-sha.co.jp  
 一歩先を歩く

「オフセットサイディング」は、セメントと木材チップを独自の技術で混ぜ合わせ、乾式でプレキャストして生産する外壁材です。柱を製材した後に残る背景、端材など本来不要となる部分を加工して国産木材チップの量は、外壁材の体積の50%以上にも及んでいます。その結果、木の有効活用につながることに、木が生長過程で吸収した多くのCO<sub>2</sub>の放出を防止（炭素の固定化）し地球温暖化を防止する「カーボンニュートラル」さらには森林の保護、育成に大きく貢献しています。



二天八株式会社

<https://www.nichiha.co.jp/>

# CO<sub>2</sub>を 閉じ込める外壁材を。 オフセットサイディング



ニチハ公式  
動画サイト



**新ポール工場**  
令和5年4月より本格運営



### 【取扱商品】

- コンクリートホール・パイル
- PCカーテンウォール
- 繊維補強コンクリート製品
- 地中化商品・橋梁製品

### 【事業内容】

- コンクリートホール・パイル及びその他二次製品の生産並びに販売
- 土木建築工事の設計・施工並びに監督

## 豊かで快適な生活空間づくり



**東海コンクリート工業株式会社**  
TOKAI CONCRETE INDUSTRIES CO., LTD.

代表取締役社長 石黒 幸文

URL <http://www.tcon.co.jp/>

### 【お問い合わせ先】

販売推進本部

〒451-0041 名古屋市西区幅下一丁目10-28

TEL : 052-587-2335 FAX : 052-587-2336

URL <https://www.tcon.co.jp/>

# 電子申請（Web 申請システム）サービスのご案内

いつでもどこからでもペーパーレスで構造適判審査をご依頼いただけます！



案件の進捗情報  
の共有が可能！

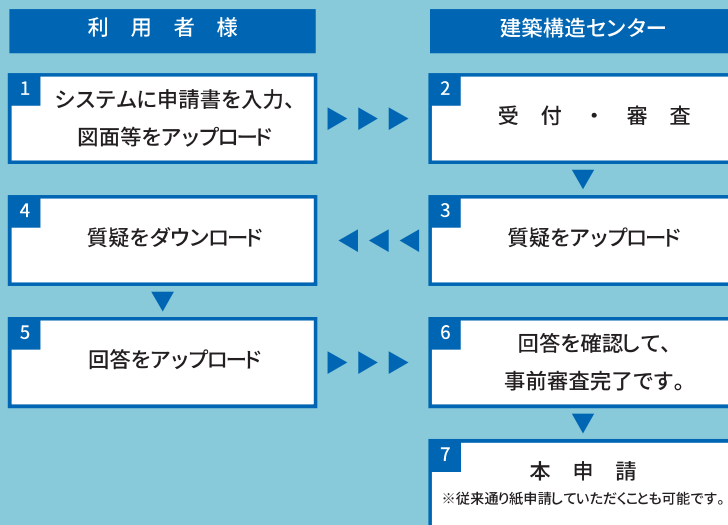


営業時間を気にせず  
申請が可能！



簡単操作  
で使いやすい！

## Web 申請システムの流れ



株式会社  
**建築構造センター**

**三重事務所**

詳しくは HP をご覧ください！







村木建材工業株式会社

Muraki Kenzai industry co., ltd.

〒514-0816

三重県津市高茶屋小森字大新田2833番地

TEL 059-234-2101

FAX 059-234-8631

URL <https://murakikenzai.co.jp>

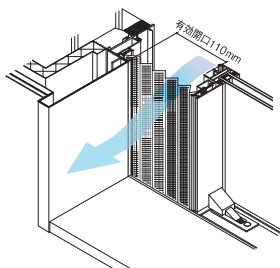
「快適かつ  
機能的な空間作り」  
満足いただける製品を提供する  
積み重ねた「経験と技術」



上質なデザイン、高いスペック、風を採り込む環境性能、サッシを革新する「iS100」



アイ・エス 100



#### ビルトイン網戸

障子戸先にビルトインしたスリムな網戸。安全で安心なスライド系サッシの新しい採風提案です。

(※有／無あり)

操作方法については、こちらより動画でご覧いただけます。



大型たてとい

# Chic Line

Φ89/114

\*VP・VU75 /100相当

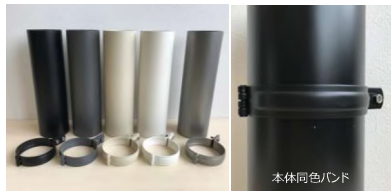


## 業界初のブラック色を品揃え



## これからの大型たてといに求められるデザイン性と耐候性

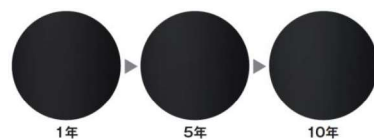
### ① 外壁に合わせやすい色揃え



### ② シarpな部材デザイン・ツヤ消し仕様



### ③ 色あせを抑える高耐候仕様



\* 耐候性経年変化イメージ(当社調べ)

\* 年数は促進耐候性試験の結果に基づいたものであり、実際の施工の場合は地域環境などの諸条件により異なる場合があります。





ウェルネスに寄り添う、  
アルミ樹脂複合窓。



## これからのビル用断熱窓のスタンダード

ビル用窓「EXIMA 55」、ビル用防火窓「BGE 55」は、耐久性、強度に優れたアルミを室外側に、断熱性、防露性に優れた樹脂を室内側に組合せた複合構造です。中高層ビル建築に求められる耐風圧性、水密性、遮音性にも対応します。低炭素社会の実現に向けて、ビル用断熱窓の新たなスタンダードが誕生しました。

非木造建築向け アルミ樹脂複合窓

# EXIMA 55 / BGE 55

高強度折板

# ヨドルーフ157セキュア

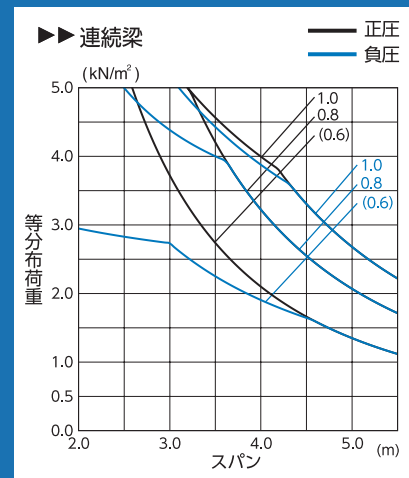
従来のハゼ型折板と比較し、

断面性能 **1.3** 倍、接合部強度 **2.5** 倍にアップ!

■166ハゼ(従来品)と157セキュアの断面性能

(t=0.8)	正圧		負圧	
	断面2次モーメント I <sub>x</sub> (cm <sup>4</sup> /m)	断面係数 Z <sub>x</sub> (cm <sup>3</sup> /m)	断面2次モーメント I <sub>x</sub> (cm <sup>4</sup> /m)	断面係数 Z <sub>x</sub> (cm <sup>3</sup> /m)
166ハゼ	500.4	57.8	292.67	35.27
157セキュア	395	50.1	387	47.1

※t=0.6・t=1.0については、営業所にお問い合わせ下さい。



くわしくは  
こちらから▶



# 三和の浸水対策商品

突然の集中豪雨から、皆さまの大切な資産を守ります。



防火・防煙  
タイプも  
ご用意!

特許  
取得

## 防水シャッター

防水機能付き電動パネルシャッター。  
地下鉄や地下街の出入口に最適。

- 管理用シャッターとしても使用可能。
- 浸水高さ最大3mまで対応可能。
- (一財)建材試験センターの  
技術評価を取得。
- メンテナンス契約も可能



特許  
取得

## ミリオンガード

浸水高さ490mmまで対応できる  
脱着式簡易アルミ防水板。

- 工事不要で簡単設置。
- 取付けたままで自動ドアの  
開閉が可能。



特許  
取得

## Wタイトドア

設備室や機械室の出入口に最適。  
浸水高さ最大3mまで対応可能。

- 防水・気密・水密性を備えた二重構造。
- 浸水高さ最大3mまで対応可能。
- (一財)建材試験センターの  
技術評価を取得。



特許  
取得

## Sタイトドア

常に浸水に備える防水ドア。  
防水性と防火性を両立。

- 浸水高さ3mまで対応可能。
- 浸水24時間継続して防水性能有り。
- (一財)建材試験センターの  
技術評価を取得。

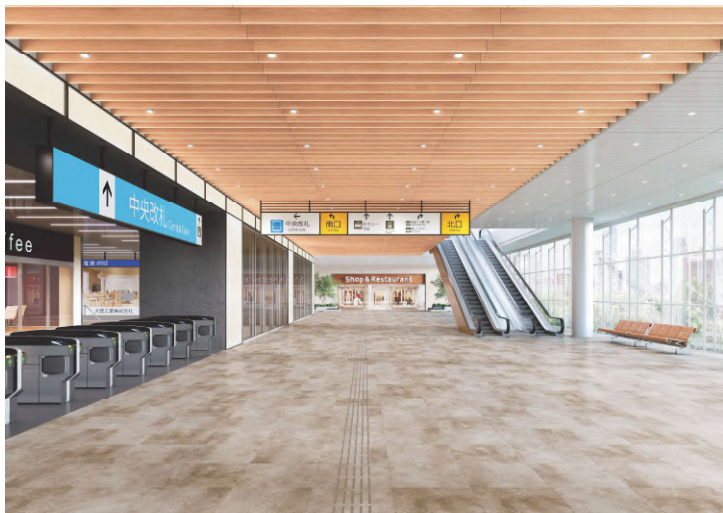


# グラビオールバーUS/UB ボルト固定式 新幹線再生アルミ芯タイプ

# DAIKEN

役目を終えた新幹線の車両のアルミを、駅舎や店舗の内装用ルーバー材として再活用。

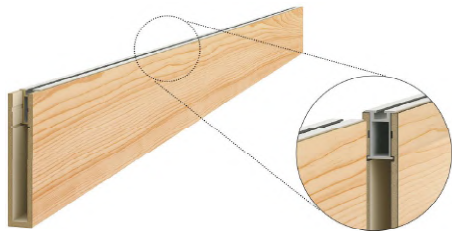
新製アルミと比べ、製造時に必要なエネルギーを抑えられるため、CO2排出量を97%削減し、環境への負荷を軽減することができます。(社団法人日本アルミニウム協会算出データ)



天井造作材：グラビオールバーUS ボルト固定式 新幹線再生アルミ芯タイプ〈US11（スギ）〉



天井造作材：グラビオールバーUS ボルト固定式 新幹線再生アルミ芯タイプ〈US15（チェリー）〉



## 【アルミ芯材】

### 東海道新幹線再生アルミ

東海道新幹線車両に使用されていたアルミを活用。

高純度のアルミ合金を抽出して再生アルミ合金ビレット（元素材）に成形。  
ルーバー芯材として再成形し、不燃化粧材でカバリングしています。



各種資料・データは  
D-Cataをご覧ください

DAIKEN株式会社

中京支店 三重営業所 〒514-1254 三重県津市森町1945-3（三重工場内） TEL：059-253-4141

<https://www.daiken.jp/>



日本ヒュームは、おかげさまで100周年を迎えました。

これからも社会のために



おかげさまで100周年

# CP-X工法<sup>®</sup>

発生残土を大幅に削減できる 既製コンクリート杭  
高支持力中掘り拡大根固め工法

Point1

環境に易しい

残土・CO<sub>2</sub>を削減し、サーキュラーエコノミーに貢献

Point2

高い施工精度

同時埋設による優れた鉛直性と杭心精度の確保

Point3

工期短縮

杭長が長い現場において大幅な工期短縮を実現

Point4

支持力性能

トップクラスの支持力による最適な設計提案



先端拡大写真

**NIPPON HUME**  
日本ヒューム株式会社

〒105-0004  
東京都港区新橋5丁目33番11号  
TEL : 03-3433-4111 (大代表)  
Mail : nhc@nipponhume.co.jp  
URL : <https://www.nipponhume.co.jp/>

日本ヒューム公式SNS |



## 新時代の 「STEELパーティション」。

いつの時代も、大自然の生み出す圧倒的な美は、  
人間の心を揺さぶり、惹きつける。

想像を遙かに超えた造形や色彩は、  
見るものを魅了し、時に大きな安らぎを与える。

「STEERA スティエラ」は、  
そんな大自然にインスパイアされた意匠を持つ  
STEELパーティション。

偉大なる自然が創造した世界を、  
間近に感じさせる、上質な空間を出現させる。

それが、「STEERA スティエラ」。

# STE ERA

ご予約はこちら



名古屋ショールームにて  
ご覧いただけます





# あなたの夢を Build your Dreams 実現しよう

多方面から資格取得をサポートする、  
日建学院の強み



夢の架け橋  
**日建学院**

Step into Your Power!

さあ、あなたの力を  
発揮しよう

資料請求・各種お問合せは  
最寄校へお気軽にどうぞ!

**四日市校**

**☎059-349-0005**

〒510-0885 三重県四日市市日永三丁目2-30

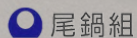
**津校**

**☎059-291-6030**

〒514-0034 三重県津市南丸之内8-61

環境にやさしく、土地の価値を守る

# エコジオ工法




尾鍋組



三重大学

エコジオは株式会社尾鍋組と三重大学との共同研究の成果に  
基づく地盤改良技術です

四日市市の施工代理店

 **ファイン・テック株式会社**

〒510-0101 三重県四日市市楠町小倉396-7

TEL:059-336-5525/FAX:059-336-5577

<http://www.fintech-inc.co.jp>

エコジオ工法は  
こちらから▶



## 編集のあとがき

会誌「建事協みえ」は、各委員会の活動の状況、各支部・会員の活動状況を報告していただき、会誌に掲載しています。事務所協会の活動を身近に感じていただければ幸いです。会誌に寄稿していただいた方々をはじめ、発行に協力していただいた多くの方々にお礼を申し上げます。

広報・渉外委員会では、伊賀白鳳高校、伊勢工業高校、津工業高校で出前講座を開催しました。

また、今回の110号より紙発行から完全WEB（データ）版での発行になりました。

これからも会誌「建事協みえ」が会員の皆様の親睦、情報交換の場として役立つように取り組んで行きたいと考えておりますので、今後ともご指導、ご協力をお願いします。

広報・渉外委員会 委員長 林 満

---

### 広報・渉外委員会

担当常任理事	重住 昌宏
委員長	林 満
委員	植松 顯哉
委員	猿木 崇之



令和8年1月発行

---

発行人	相原 清安
編集	広報・渉外委員会
発行所	一般社団法人 三重県建築士事務所協会
	〒514-0037 三重県津市東古河町8番17号
	システックビル4階
	TEL : 059-226-4416 FAX : 059-224-9297
	<a href="http://www.sekkei-mie.jp">http://www.sekkei-mie.jp</a>

---



## 熊野市文化交流センター 施設概要

所在地 三重県熊野市井戸町643番地2

敷地面積 3,953.25㎡

建築面積 2,259.15㎡ 延床面積 2,854.94㎡

構造・規模 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上2階建

設計監理 株式会社 山下設計中部支社

施工者 五洋・川上組JV



熊野市文化交流センターは、平成21年10月に開館し、生涯学習活動や市民文化の向上に対する市民ニーズに応え、歴史・自然・観光・産業等、熊野の魅力を情報発信し、市民や観光客が交流できる場として、音楽会や講演・展示等の事業のほか各種の貸館事業が行われています。



一般社団法人

三重県建築士事務所協会